

不適合情報

2017年12月1日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	6号機	原子炉補機冷却海水系(A)鉄イオン注入弁の点検時、弁箱および弁蓋のガスケット座当たり面に腐食を確認した。当該弁を修理。	
2	6号機	タービン建屋3階南側階段室(管理区域)上部壁面から雨水のしみ出しおよび水溜まり(約500cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検、修理。	
3	6号機	サービス建屋1階(管理区域)の換気空調補機常用冷却水系配管床貫通部ラバーブーツ(覆い)に破損を確認した。当該覆いを点検・修理。	
4	7号機	エリア放射線モニタ(制御棒駆動機構水圧制御ユニットエリアB)の指示値が不定期に上昇することを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、現場での測定は問題なし。	